



健康の掲示板

弘前市保健センター（健康増進課内、野田2丁目） ☎ 37-3750



母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。対象者には個別に通知します（★は健康診査票が必要です）。

名称	とき	内容	対象・定員
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★	各指定医療機関での個別健診	
	1歳6か月児★	集団健診：5月22日（水）・23日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分 ※集団健診を受診する前に指定医療機関での個別健診を受診してください。	
	3歳児	5月8日（水）・9日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分	平成27年10月生まれ
	1歳児歯科 2歳児歯科★	5月15日（水）・16日（木）／受付＝午後0時30分～1時 対象＝平成28年11月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診	平成30年5月生まれ
離乳食教室	5月28日（火）、午後1時～2時30分／受付＝午後0時40分～1時	離乳食講話、試食（保護者のみ）、育児相談 ※5月24日（金）までに申し込みを。母子健康手帳・バスタオル・おむつ・ミルクの持参を。	平成30年12月生まれ



定期予防接種など

【子どもの定期接種】

定期接種は、対象年齢から外れると有料になりますので、対象の年齢になったら、体調のよい時に早目に接種しましょう。

来年度小学校へ入学予定の幼児は、麻疹風疹混合2期予防接種の対象です。対象者には通知していますので、早い時期に接種しましょう。

【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

対象者には個別に通知しています。公費助成は今年度限りです。希望する人は早めに受けましょう。

▼接種期間 令和2年3月31日まで

▼対象 今年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になる人で、今までワクチンを接種したことのない人

▼自己負担 5,000円（生活保護受給者は無料）

【風しん抗体検査とワクチン接種費用を全額助成】

風しん抗体価が低い妊婦とお腹の赤ちゃんを守るために助成を行っています。

▼対象 弘前市に住所を有し、平成2年4月1日以前に生まれた、妊娠を希望する女性とその同居者および風しん抗体価が低い妊婦の同居者
※昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性（抗体価が低い人を除く）および風しんにかかったり過去に助成を受けている人は対象外。希望者は事前に申請が必要です。詳しくはお問い合わせを。

【おたふくかぜワクチンの接種費用を助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。対象となる1歳および5歳以上7歳未満の未就学児には個別に通知しますので、この機会に接種しましょう。

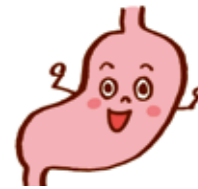


各種相談

名称	内容	とき	ところ
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて	5月7日（火）、午前9時～11時（事前の予約が必要）	弘前市保健センター（野田2丁目）
のびのび子ども相談	発達相談（ことばが遅い、落ち着きがないなど）。対象は市民で1歳以上の幼児とその家族。母子健康手帳の持参を。	5月21日（火）、午前9時30分～午後3時（受け付けは午後2時まで。5月7日～20日に、事前の予約が必要）	
ヒロロすこやか相談	①妊娠、出産、妊娠中の栄養相談（対象は妊婦とその家族）／②育児、母乳、食事や栄養、歯みがきなどの相談（対象は0～5歳児の家族。母子健康手帳、歯の相談希望者は普段使っている歯ブラシの持参を）	5月20日（月）、受け付けは午前10時～10時30分	駅前こどもの広場（駅前町、ヒロロ3階）

健康コラム ～ピロリ菌から子どもの胃を守ろう～

市では、胃がんの死亡減少を目指し、中学生ピロリ菌検査事業・胃がんリスク検診・胃がん（バリウム）検診・胃がん内視鏡検診を実施しています。今回は、ヘリコバクター・ピロリ菌と中学生ピロリ菌検査事業について紹介します。



ヘリコバクター・ピロリ菌とは？

●胃がんの原因になる

胃がんなどの原因になる菌で、胃の中だけに住む細菌です。幼少期に口から経口感染し、子どもの約80%は家族内感染と言われています。

感染すると、胃粘膜の炎症を起こし、慢性胃炎や胃潰瘍、胃がんの発生につながります。感染している場合は、ピロリ菌の除菌をすることで胃がんの発症リスクを減らすことができます。

中学生ピロリ菌検査事業について

●将来の胃がん発症リスク軽減へ

将来の胃がん発症リスク低減を目的に、中学生にピロリ菌検査を行い、陽性者を精密検査・治療につなげています。毎年10月ごろ、中学2年生の生徒を対象に実施しています。

1次検査で尿検査を行い、学校を經由して検体を回収します。2次検査は、1次検査で陽性になった生徒へ無料受診券を発行し、医療機関で詳しい検査（尿素呼吸気検査・便中抗原検査）を実施しています。どちらも料金は無料です。

●平成29年度実施結果

対象者1,500人のうち、1,057人（70.5%）が受診しました。尿検査で陽性になった人に、2次検査を実施した結果、全体の1,057人のうち、3.1%がピロリ菌陽性と判定され、治療などに結び付いています。対象になる人は、ぜひ受診してください。

胃がんリスク検診を受診しましょう

今年度の胃がんリスク検診の受診券を送付しました。対象となる人は、ぜひ受診しましょう。

▼対象 昭和54年4月1日～昭和55年3月31日生まれ（40歳になる人）

▼受診期間 5月1日～令和2年3月31日

▼受診場所 指定医療機関、医師会健診センター、地区での複合健診、ヒロロ複合健診

▼料金 無料

<胃がんリスク検診とは？>

胃がんをはじめとする胃の病気のなりやすさを分類する検査で、血液検査で行います。

「ヘリコバクター・ピロリ抗体検査」と「ペプシノゲン検査」の2種類を調べ、医師から二次検査（精密検査）が必要と説明を受けた人は、早めに精密検査（胃カメラなど）の受診をお勧めします。

・市で実施している健（検）診については、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。

・市に住民票のある協会けんぽ加入者（被扶養者）の人は、協会けんぽの特定健診と市のがん検診等を同時に受診できる場合があります。詳しくは、申込時にお尋ねください。

胃がんリスク検診・中学生ピロリ菌検査のお問い合わせ

弘前市保健センター（健康増進課） ☎ 37-3750（平日の8時30分～午後5時）

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちらから



弘前市 集団検診

検索

